

平成28年度事業報告

(1) 会議

- 1) 総会 平成28年5月13日(金) 会場 埼玉県障害者交流センター
- 2) 監査 平成28年4月26日(火) 会場 埼玉県障害者交流センター
- 3) 理事会 5回開催
 - 第1回 平成28年 8月 1日 埼玉県への要望書について
 - 第2回 平成28年10月12日 各部会より活動報告
 - 第3回 平成29年 2月10日 平成29年度事業計画・予算について
 - 第4回 平成29年 3月24日 総会資料、計画・予算について
 - 第5回 平成29年 5月12日 平成28年度事業報告・決算報告について
- 4) 正副会長会議・部会長会議 3回開催
 - 第1回 平成28年 6月 4日 事務局体制について
 - 第2回 平成28年 6月28日 賛助会員継続依頼について
 - 第3回 平成28年12月19日 次年度活動計画について
- 5) 埼玉県と実施する調整会議
 - 第1回 平成28年 6月10日 イオン販売会について(他2回実施)
 - 第2回 平成28年 7月 8日 セルプまつり実績報告・収支報告監査
 - 第3回 平成28年 7月20日 情報交換及び次年度補助金事業について
 - 第4回 平成29年 2月14日 コンコース販売実績報告・収支報告監査

(2) 総務部会

◇総務部会3回開催(平成28年6月4日、6月28日、12月19日)

- 1) 法人会員、賛助会員増に向けた取り組み
 - ・正会員・賛助会員募集案内を作成し広報誌送付時に同封。会員拡大を図る。
 - ・平成28年度新規正会員8施設
 - ・平成28年度退会会員3施設
 - ・賛助会員へ「賛助会員証」送付
- 2) 法人が雇用する職員の労務管理
 - ・事務局職員、福祉の店「パレット」販売員の雇用に関する事、労務管理
 - ・福祉の店「パレット」職員異動に関する手続き
- 3) 法人会計管理
 - ・日常の会計処理、財務処理の管理
- 4) 埼玉県への要望書の作成
 - ・埼玉県福祉部障害者支援課へ提出する要望書の作成を行う
 - ・埼玉県予算に反映しやすくするため、提出は平成29年4月に行う

5) 2016年熊本地震への支援活動への参画

- ・全国社会就労センター協議会や日本障害フォーラムの呼びかけに応え、会員事業所に支援の協力をお願いする
- ・募金箱をイベント時に設置し、集まったお金を全国社会就労センター協議会と日本障害フォーラムの両団体へ募金する

6) 情報提供および仲介

- ・ホームページやお電話にて注文いただいた商品を該当事業所へ連絡
- ・新規開設事業所による既存事業所の見学を仲介
- ・寄贈反物の収受を希望する事業所を募集し情報提供
- ・キャンドル制作のノウハウ習得希望事業所を募集し日程調整
- ・寄贈プルトップの収受を希望する事業所を募集し仲介

(3) 政策・広報・研修部会

◇研修委員会 5回開催(6月8日、7月13日、9月1日、10月11日、1月16日)

◇広報委員会 4回開催(5月20日、10月21日、1月27日)

1) 研修会の実施

◆平成28年度第1回研修会「障害のある人の働くを考える～初心者研修～」

開催日：平成28年7月28日

会場：さいたま市産業文化センター

講師：埼玉県立大学教授 朝日雅也 氏

社会福祉法人皆の郷 川越いもの子作業所 大畠宗宏 氏

参加者：32名

◆平成28年度第2回研修会 「障害のある人の働くを考える～実践報告会～」

開催日：平成28年10月19日

会場：埼玉県障害者交流センター

講師：埼玉県立大学教授 朝日雅也 氏

報告者：社会福祉法人幸仁会 ウッドワーク川本 曾根知華美 氏

公益社団法人やどかりの里 すてあーず 宗野文 氏

社会福祉法人みぬま福祉会 工房集 宮本恵美 氏

参加者：14名

◆平成28年度第3回研修会(施設見学)

開催日：平成29年2月22日

見学施設：社会福祉法人ななくさ 大谷事業所

公益社団法人やどかりの里 やどかり情報館

参加者：13名

2) 広報誌「さいたま SELP」の発行

第58号 平成28年7月発行

第59号 平成28年11月発行

第60号 平成29年3月発行

3) ホームページ掲載情報の更新

- ・会員へホームページ掲載情報内容の確認を行い、希望があった会員の掲載情報の修正および更新を行う
- ・埼玉セルフ活動内容の情報更新を行う
- ・販売会の募集案内および必要資料の掲載を行う
- ・作業斡旋の募集案内の掲載を行う

(4) 販売促進部会

◇販売促進部会 6回開催

(平成28年5月13日、6月14日、9月13日、11月4日、11月29日、平成29年2月7日)

1) 平成28年度販売促進事業(埼玉県補助金事業)の企画・運営

- ・第18回彩の国セルフまつり(平成28年6月4日(土))
 - ・セルフバザール in 浦和駅コンコース(2日間:平成28年7月6日(木)~7日(金))
 - ・セルフバザール in 大宮駅コンコース(3日間:平成28年12月14日(水)~16日(金))
- 売上実績 5,478,570円 手数料額 570,722円

2) その他販売会の企画・運営

- ・イオンリテール株式会社より埼玉県福祉部障害者支援課を通して販売会の提案がありイオン北戸田店にて10月に3日間販売会を開催した。
- ・埼玉りそな銀行販売会は昨年度まで年1回の開催であったが今年度より年2回開催された。
- ・埼玉りそな銀行支店長からの紹介で埼玉縣信用金庫での販売会も実施された。

売上実績 2,075,230円 手数料額 255,173円

※詳細はP7 平成28年度販売会実績 参照

(5) 共同受注部会

◇共同受注部会 3回開催(平成28年7月27日、9月5日、平成29年2月2日)

1) 共同受注グループの構築

◆地域別共同受注グループ

四市(新座市、志木市、和光市、朝霞市)にある、セルフセンター協議会加盟施設が集まり、市域を超えた共同受注の可能性を検討するために、2か月に1回加盟施設を回る形で会議を開催した。会議を重ねることで、各事業所間での情報共有等がスムーズになってきている。結果、実施には至らなかったが1事業所では受けきれない仕事について相談等があった。

①第1回会議（9月5日）あさか向陽園にて開催

- ・ 8事業所参加（共同受注部会員含む）
- ・ 顔合わせ、これまでの埼玉セルプでの共同受注の活動について、今後の活動についての意見交換

②第2回会議（11月15日）くるみの木にて開催

- ・ 6事業所参加（共同受注部会員含む）

③第3回会議（1月26日）志木事業所にて開催

- ・ 5事業所参加（共同受注部会員含む）
- ・ 今年度活動の振り返りと今後の活動についての意見交換。
- ・ 具体的な共同受注（2つの仕事）の可能性について検討を実施。その他意見交換。

④第4回会議（3月16日）志木事業所にて開催

- ・ 5事業所参加（共同受注部会員含む）
- ・ 来年度の活動目標と具体的な共同受注の実践についての意見交換。

◆業種別共同受注グループ

●研修会弁当の共同受注の実施

- ・ 埼玉県社会福祉協議会主催の研修会用弁当273食を3施設で共同受注

3) 福祉の店パレットの運営

販売員の交代があったが大きな問題はなく営業が継続できている

埼玉セルプホームページ内パレットのブログの更新を行う

出店施設数 44施設

年間売上 7,837,050円 手数料額：1,555,434円

(※P8 福祉の店パレット年間売上額、P9 特別注文一覧参照)

3) ドラッグエースにおける会員施設商品の販売

- ・ 埼玉県内ドラッグエース19店舗における販売

売上実績 704,457円 手数料額 33,538円

食品の販売2施設、雑貨の販売7施設 (※P10 ドラッグエース販売売上一覧 参照)

4) 埼玉セルプオリジナルグッズの作成

- ・ 協議会の運営資金確保のためオリジナルグッズを作成し、クリアファイルと事務用付箋を総会や研修会開催時に販売した。

売上実績 42,000円 (84個)

5) 企業からの作業斡旋

- ・ 企業より希望のあった商品や作業受注施設の紹介、斡旋を行った。会員施設からの見積り内容が発注者の希望と会わず受注できない案件もあったが、何度も発注してくださる企業や、作業斡旋後は直接施設へ発注してくださる官公庁もあった。優先調達法の影響からか官公庁からの発注や問い合わせが増えてきたように感じた。

- ・ 幹旋件数：31件
- ・ 施設受注額：作業受注 3,305,737円 手数料額 204,095円
 (※P11 作業幹旋実績一覧 参照)

(6) 埼玉県障害者就労施設支援事業

1) 第18回彩の国セルプまつり

開催日：平成28年6月4日（土）

会場：さいたま市鐘塚公園

内容：授産製品の販売、模擬店出店、ステージアトラクション、
パレスホテル大宮主催「焼き菓子コンテスト」を実施。

参加施設数：模擬店、授産製品の販売（35施設）

ステージ発表（障害者施設5施設／その他団体2団体）

売上総額：913,320円

2) 商品展示・販売会

◆セルプバザール in 浦和駅コンコース

開催日：平成28年7月7日（木）～7月8日（金）

参加施設：17施設

売上総額：840,520円

◆セルプバザール in 大宮駅コンコース

開催日：平成28年12月14日（水）～12月16日（金）

参加施設：30施設

売上総額：3,724,730円

(7) 全国社会就労センター協議会・日本セルプセンターとの連携

- | | |
|----------------------------------|----------------|
| 1) 全国社会就労センター協議会第1回協議員総会 | 平成28年5月10日 |
| 2) 全国社会就労センター協議会総合研究大会 | 平成28年7月7日～8日 |
| 3) 全国社会就労センター協議会ハイスポートバザール担当者研修会 | 平成28年7月25日 |
| 4) 全国社会就労センター協議会第2回協議員総会 | 平成29年2月24日 |
| 5) 第33回全国社会就労センター長研修会 | 平成29年2月23日～24日 |

(8) 関東社会就労センター協議会との連携

- | | |
|----------------------------|----------------|
| 1) 関東社会就労センター協議会協議員会 | |
| 2) 関東社会就労センター協議会研究大会 in 新潟 | 平成28年7月21日～22日 |

(9) 障害者他団体との連携

- 1) 埼玉障害フォーラムとの連携（各種企画、会議への参加等）
- 2) 埼玉県精神保健福祉を考える会への参加
- 3) 埼玉の障害者雇用を考える連絡協議会（会議への参加等）
- 4) 埼玉県社会福祉協議会評議員会への参加
- 5) 埼玉県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会運営委員会への参加